

令和5年度 守谷市重点事業の概要



守谷市

令和5年度 守谷市の重点政策

「フォープラスワン（4 + 1）」の「もりやビジョン」

重点政策①

「わくわく子育て王国もりや」の実現に向けたまちづくり

重点政策②

「いきいきシニア王国もりや」の実現に向けたまちづくり

重点政策③

「市民王国もりや」（地域主導・住民主導）の実現に向けたまちづくり

重点政策④

「スマートデジタル王国もりや」の実現に向けたまちづくり

重点政策⑤

「王国もりや」の未来創り

をさらに進化させながら、【もりやビジョン】の実現に取り組みます。

目次

「わくわく子育て王国もりや」の 実現に向けたまちづくり

- 1 遊育施設運営事業
- 2 障がい児保育事業費補助事業
- 3 オンライン英会話
- 4 フリースペース支援員配置
- 5 御所ヶ丘小学校屋内運動場改修事業
- 6 御所ヶ丘中学校校舎改修事業
- 7 中学校部活動の地域移行

「いきいきシニア王国もりや」の 実現に向けたまちづくり

- 8 郷州公民館改修事業
- 9 地域介護予防活動支援事業

「スマートデジタル王国もりや」の 実現に向けたまちづくり

- 13 デジタルトランスフォーメーション推
進事業
- 14 戸籍証明書コンビニ交付

「市民王国もりや」の 実現に向けたまちづくり

- 10 体育館空調設備工事
- 11 まちづくり協議会推進事業
- 12 避難行動要支援者支援事業

「王国もりや」の未来創り

- 15 公共施設等太陽光発電設備導
入調査業務
- 16 (仮称)守谷SIC整備事業
- 17 新守谷駅周辺地区バリアフリー基
本構想策定支援業務
- 18 総合公園新設事業
- 19 西口大柏線整備事業
- 20 新守谷駅周辺土地区画整理事業

【1】 遊育施設運営事業 【新規】



【R5当初予算額 18,352千円】

区分	説明書
補助	P88

こども未来部 のびのび子育て課

子どもがのびのびと遊びながら育つ場所をつくります。

「子どもが安心して遊べる場所」と「子育て世代の育児不安の解消と交流ができる場所」を一体的に整備します。
大型遊具等を活用した遊びの中で、子どもたちは将来の生活に必要な基本動作、危険回避能力、運動能力及びコミュニケーション能力をバランスよく培います。

1 施設の概要

- (1) 開設日 : 令和5年秋（予定）
- (2) 開設場所 : 保健センター2階
- (3) 開設時間 : 午前10時から午後4時30分
- (4) 対象 : 未就学児と保護者
- (5) 利用料 : 子ども一人 100円（市内在住）、200円（市外在住）
1クール（75分）を1日4回入替制

※子育て世代への交流の場を提供し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、安心して子育てができる環境を整えます。



夢っ子ひろば（イメージ）

【2】 障がい児保育事業費補助事業 (民間保育所運営費補助事業)

【新規】



【R5当初予算額 16,193千円】

区分	説明書
単独	P96

こども未来部 すくすく保育課

障がいのある児童の保育所での受入れを促進します。

民間保育所に対する運営費補助事業において、障がい児保育事業費の補助を創設します。
障がい児保育に必要な経費を補助し環境を整えることで受入れの促進を図り、障がい児を持つ家庭の子育てを支援します。

1 事業の概要

- (1) 対象施設 : 守谷市内の私立保育所、幼保連携型認定こども園、幼稚園型認定こども園、幼稚園、家庭的保育事業所、小規模保育事業所
- (2) 対象児童 : 身体、知的、精神に障がいのある児童、難病等により患っている児童、児童発達支援事業所を利用する児童
- (3) 補助基準額 (月額)
 - ①基本分 (障がい児)
幼稚園及び認定こども園10,000円、保育所等32,200円
 - ②加算分 (重度障がい児)
幼稚園及び認定こども園24,600円、保育所等67,800円
- (4) 補助対象経費 : 障がい児保育の専従者の人件費、障がい児保育に要する費用



保育所の子どもたち (イメージ)

【3】 オンライン英会話 【拡充】 (外国語教育推進事業)



【R5当初予算額 15,180千円】

区分 説明書
単独 P141

教育委員会 教育指導課

教室留学！ 小学校高学年からネイティブスピーカーとのマンツーマン英会話レッスンを行います。

外国語教育推進事業におけるALT（外国語指導助手）の全校配置に加え、令和3年度からオンライン英会話を市内全中学校に導入し、英語ネイティブスピーカーとのマンツーマン英会話レッスンを授業で実施しています。また、令和5年度は、小学校高学年にも拡大し、小学生から英語でのコミュニケーション能力を高め、英語力向上を目指します。新学習指導要領で重視される4技能（「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」）育成のさらなる充実を図ります。

併せて、GIGAスクール構想による児童生徒の1人1台端末を活用した外国語教育の個別最適化学習の促進を図ります。

1 対象学年

- ・小学校第5学年～第6学年 約1,500名
- ・中学校第1学年～第3学年 約1,930名

2 実施内容

- ・年間指導計画に基づき、授業において、児童生徒各々がiPadを用いて単元末等の自己表現活動を行う。
- ・児童生徒は、毎回の活動を自己評価し、英語科教師が活動状況を把握する。中学生には外国人講師による「スピーキングテスト」を実施する。

3 実施回数

- ・小学第5学年 年間3回
 - ・小学第6学年 年間3回
 - ・中学第1学年 年間4回
 - ・中学第2学年 年間6回
 - ・中学第3学年 年間5回
- 1回 20分～30分 マンツーマン英会話レッスン



オンライン英会話授業の様子

[4] フリースペース支援員配置 【拡充】 (総合教育支援センター事業)



【R5当初予算額 17,417千円】

区分	説明書
単独	P143

教育委員会 教育指導課

小学校にも校内適応指導教室「フリースペース」を設置し、支援員を配置します。

令和4年度から生徒の不登校対策支援として、市内4中学校に校内適応指導教室となる「フリースペース」を設置し、専属の支援員を配置しました。登校はしたくても教室に行くのが難しかったり、不登校傾向にあったりする生徒に対して、学校内に居場所をつくり、家庭と学級・学校とのジョイント的な役割を果たすことで、各校10名以上の生徒が登校することができました。令和5年度から各中学校区の小学校1校を拠点校として設置拡大することにより、児童の不登校解消に努めます。

1 配置人数

8名（中学校4名（各校1名）、小学校4名：各中学校区1名）

2 勤務日及び勤務時間

授業日 1日6時間 ※各校の始業時間から

3 業務内容

- (1) 悩み相談
- (2) 学習支援（オンライン授業参加への支援を含む）
- (3) 担任、教科担当及び家庭との連絡調整
- (4) 総合教育支援センターとの連携



フリースペースでの支援イメージ

〔5〕 御所ヶ丘小学校屋内運動場改修事業



【R5当初予算額 323,170千円】

区分	説明書
補助	P124

教育委員会 学校教育課

安全・安心な教育環境の整備します。

建築後40年が経過し、経年劣化が著しく進んでいる御所ヶ丘小学校屋内運動場について、令和6年2月の完了を目指し施設の大規模改修を行い、長寿命化及び安全・安心・快適な教育環境を確保します。
また、発電機能付きの空調設備を設置し、避難施設としての機能向上を図ります。

1 施設の概要

- (1) 建築年 昭和57年3月（建築年数：40年）
- (2) 所在地 守谷市御所ヶ丘五丁目15番地
- (3) 構造 鉄骨造
- (4) 床面積 760㎡
- (5) 児童数 306名（令和5年1月末時点）



施設外観

2 事業の概要

- (1) 工期 令和5年7月～令和6年2月
- (2) 工事概要 屋根及び外壁の改修・防水塗装、内壁・床の改修、体育器具更新、バリアフリートイレ新設、照明のLED化、空調設備設置など

〔6〕 御所ヶ丘中学校校舎改修事業



【R5当初予算額 520,491千円】

区分	説明書
補助	P126

教育委員会 学校教育課

安全・安心な教育環境を整備します。

建築後37年が経過し、経年劣化が著しく進んでいる御所ヶ丘中学校校舎について、令和5年度から2か年をかけて、施設の大規模改修を行い、長寿命化及び安全・安心・快適な教育環境を確保します。

工事は、校区を数ブロックに分けて進め、完了した校区を学校に引き渡ししながら進めていきます。工事期間中は、仮設校舎を設置することで、学びの継続に影響が出ないよう配慮していきます。

1 施設の概要

- (1) 建築年 昭和60年3月（建築年数：37年）
- (2) 所在地 守谷市御所ヶ丘四丁目16番地
- (3) 構造 鉄筋コンクリート造4階建
- (4) 床面積 6,007㎡
- (5) 生徒数 588名（令和5年2月1日時点）



校舎外観



学校外観

2 事業の概要

- (1) 工期 令和5年10月～令和7年3月
- (2) 工事概要 屋根及び外壁の更新・補修・防水塗装、教室及び廊下の床や壁・天井の更新、照明のLED化、エレベーター更新、空調撤去・再設置、配管類の更新など
- (3) 仮設校舎 鉄骨造2階建、延床面積約1,080㎡、普通教室6教室・特別支援教室6教室・配膳室・倉庫など
- (4) 工事総額 1,173,304千円（令和5年度～令和6年度継続費設定）

[7] 中学校部活動の地域移行 (学校・家庭・地域連携協力推進事業)



【R5当初予算額 58,041千円】

区分 説明書
補助 P129

教育委員会 生涯学習課

休日の中学校部活動の段階的な地域移行を目指します。

中学校部活動の段階的な地域移行を目指し、子どもたちが将来にわたり継続してスポーツ・文化活動に親しむことができるよう学校と地域が協働・融合した環境整備を進めます。地域指導者の活用により、生徒が専門的な指導を受ける機会の提供や、新たな種目における活動機会の創出を図ります。

1 部活動管理運営

一般社団法人守谷市スポーツ協会に管理運営を委託し、既存の部活動のうち、12部活動（全体の約20%）を目安に、休日の部活動指導を地域人材に委ねます。

生徒が主役のスポーツ・文化活動の場として、新たな種目を体験する機会を提供します。学校長、保護者、地域スポーツクラブ、芸術・文化団体、市職員等による運営協議会を設置し、情報共有・連絡調整を行い、緊密に連携する体制を整備します。

【業務委託の主な内容】

- (1) 運営スタッフ（指導者・コーディネーター）の募集・雇用・労務管理
- (2) 指導者養成講習会の開催
- (3) 体験教室の開設
- (4) 生徒・保護者アンケート、指導者ヒアリング等調査・分析

2 スケジュール（予定）

- R5.4～6月 運営協議会により活動方針及び実施種目・部活（クラブ）検討・決定、指導者養成講習会実施
- R5.7月～ 一部の種目・部活（クラブ）の準備が整い次第、活動スタート
- R5.10月～ 学校部活動の種目に加え、新たな種目の体験機会提供スタート（例：ダンス・フィットネス・プログラミングなど）
- R6.1～3月 地域移行の取組に関する事業評価・活動方針の見直し等



地域指導者による部活動指導の様子

【8】 郷州公民館改修事業



【R5当初予算額 193,655千円】

区分 説明書
単独 P134

教育委員会 生涯学習課

安全で快適な学習空間に生まれ変わります。

建築後30年以上経過し、経年劣化が進んでいることから、郷州公民館の施設・設備の大規模改修を行い、長寿命化及び市民の学習環境の向上を図ります。

1 施設の概要

- (1) 建築年 平成4年3月（建築年数：31年）
- (2) 所在地 守谷市みずき野五丁目3番地3
- (3) 構造 鉄筋コンクリート造2階建
- (4) 床面積 889.72㎡

2 事業の概要

- (1) 工期 令和5年6月～令和6年9月（予定）
- (2) 工事概要 エレベーター設置、玄関庇拡張、屋根・防水・外壁、内装、受変電設備、トイレ・多目的トイレ、給排水設備、ガス設備、換気・空調設備改修、防犯カメラ設置等
- (3) 工事総額 476,058千円（令和5年度～令和6年度継続費設定）



改修後のイメージ



【R5当初予算額 486千円】

区分	説明書
補助	P168

健幸福社部 健幸長寿課

シニアボランティアポイント制度を拡充します。

人生100年時代の到来が見込まれる中、人生の最後まで自分らしい生活を送れるような在り方が求められており、就労をリタイアした後の社会参加は生きがいづくりにつながる重要な取組となります。
高齢者が介護保険施設等で行ったボランティア活動にポイントを付与し還元することで、生きがいづくりや介護予防を図ります。

令和元年度に、介護支援ボランティアポイント制度として開始しましたが、新型コロナウイルス感染拡大により受入施設の入場制限等のため休止しています。
令和5年度からは、対象年齢の引き下げ、対象施設の拡大を行い、高齢者の活動促進を図ります。

1 対象（拡大）

年齢：60歳以上（拡大前は65歳）

施設：介護保険施設、障がい者・児施設（拡大前は介護保険施設のみ）

2 ポイント

現在、ポイントは、現金又は寄附として還元していますが、将来的にはMorinfoを活用したポイント制度の追加も目指します。



ボランティア活動における車椅子清掃

[10] 体育館空調設備工事 (避難施設整備運営事業)



【R5当初予算額 233,052千円】

区分	説明書
単独	P54

生活経済部 交通防災課

避難所環境の向上を図ります。

昨年度に引き続き、避難所となる小中学校の屋内体育施設へ空調設備（非常用電源付き）の設置工事を実施します。

1 体育館空調設備工事

市民の皆様が避難所への避難を余儀なくされた場合、避難所の生活は健康に大きな負担がかかることから、避難所となる公立小・中学校の体育館の空調設備や非常用電源設備の設置工事に着手し、避難所環境の向上を図ります。（本年度3校）



体育館空調設備



ガス発電機能を有する空調室外機

[11] まちづくり協議会推進事業



【R5当初予算額 38,166千円】

区分 説明書
単独 P49

生活経済部 市民協働推進課

地域・住民が地域づくりに取り組み「市民王国もりや」（地域主導・住民主導）を実現します。

市内全地区に設立された「まちづくり協議会」が、住民、自治会・町内会、団体、事業者をつなげ、地域全体で地域の活性化や課題解決に取り組むことで、市が目指す「市民王国もりや」（地域主導・住民主導）の実現に向けてまちづくりを推し進めます。

1 市内全地区で「まちづくり協議会」の活動がスタート

昨年10月に、ひがし野地区において「まちづくり協議会」が設立され、市内全地区で地域の活性化や課題解決のための活動がスタートしました。引き続き、守谷市まちづくり協議会活動支援交付金により財政支援を実施するとともに、支援担当職員として配置している市職員と社会福祉協議会職員が連携し、「まちづくり協議会」とともに、協働で地域の活性化や課題解決に取り組めます。



みずき野地区まちづくり協議会（健康フェスタ）



ひがし野まちづくりの会（クリスマスフェスタ）



地域の理想実現ミーティング（情報交換会）

【12】避難行動要支援者支援事業



【R5当初予算額 2,115千円】

区分	説明書
単独	P62

健幸福祉部 社会福祉課

あなたの未来を本気で考える。

災害時に一人や家族での避難が困難な方が、地域の方からの支援を受けられるようにするため、市では避難行動要支援者名簿を作成し、関係者に配布しています。（配布する名簿は、地域に自身の情報の提供を同意された方のみ）
また、災害時における具体的な支援内容や、避難所への避難について、地域の方たちと一緒に個別避難計画を作成し、支援体制を構築します。

1 避難行動要支援者名簿登録

介護保険の要介護認定や障がい者手帳をお持ちの方などで災害時の避難に支援を望まれる方を登録し、自治会・町内会や自主防災組織に登録者の名簿を配布して災害時の地域の支援体制に備えるとともに、避難行動要支援者の日ごろの見守りを推進します。

2 個別避難計画作成 **【新規】**

避難行動要支援者に対して、地域が行う避難時の支援を行うための計画を作成し、実際の避難支援を明確にするとともに、避難訓練を行って実効性のある支援を行えるようにします。



個別避難計画の話し合い

[13] デジタルトランスフォーメーション推進事業



【R5当初予算額 300,814千円】

区分 説明書
単独 P20

市長公室 デジタル戦略課

守谷市DX推進計画に基づき、デジタルトランスフォーメーションの取組を推進します。

守谷市DX推進計画に基づき、「スマートデジタル王国もりや」の実現に向けて、市民の皆様の利便性向上や行政のデジタル化・効率化を図るための様々な取組を強力に推進していきます。

1 住民CRM（カスタマー・リレーションシップ・マネージメント）・データ連携基盤構築 **【新規】**

住民CRM・データ連携基盤を構築し、様々なデータを収集・蓄積・分析することにより、市民ニーズを探し出し、Morinfoと連携させることにより、市民への個別最適なサービスを提供します。

2 Morinfo機能強化

Morinfoと住民CRM・データ連携基盤を連携させるなどの機能強化を図り、Morinfoを基軸とした市民への個別最適なサービスを提供します。

3 DX推進サポート業務委託

DXに関する専門知識を持つ業者の常駐、サポートにより、守谷市DX推進計画に基づくシステム導入や業務・組織改革などのDXへの取組を強力に推進していきます。



【14】戸籍証明書コンビニ交付【新規】

(住基・戸籍事務)



【R5当初予算額 9,285千円】

区分	説明書
単独	P35

生活経済部 総合窓口課

戸籍証明書のコンビニ交付を開始します。

コンビニ交付は、マイナンバーカードを利用して全国のコンビニエンスストア等のキオスク端末（マルチコピー機）から諸証明を取得できるサービスです。住民票、印鑑登録証明書、税関係証明書に加え、戸籍証明書及び戸籍の附票の写しも交付できるようになることで、市民の方の利便性向上を図ります。

1 開始時期・場所

令和5年11月から 全国のキオスク端末（マルチコピー機）

2 実施方法

- ①いつでも 利用時間は毎日6:30から23:00まで（メンテナンス日を除く）
- ②どこでも 全国どこでも最寄りのコンビニエンスストア等に設置されたキオスク端末（マルチコピー機）
- ③かんたんに マイナンバーカードを利用して操作

3 その他

本籍が守谷市の方 48,482人（令和5年1月31日現在）
マイナンバーカード申請者 56,449人（令和5年1月31日現在）



【15】 公共施設等太陽光設備導入調査業務 (ゼロカーボンシティ推進事業)

【新規】



【R5当初予算額 12,040千円】

区分	説明書
単独	P30

生活経済部 生活環境課

公共施設等への再生可能エネルギー設備導入に向けた調査を実施します。

令和2年に表明したゼロカーボンシティの実現に向けて、再生可能エネルギー等の利用促進と徹底した省エネルギーの推進に取り組み、低炭素型の地域づくりを促進していきます。温室効果ガス排出量の削減を図る取組の一つとして、公共施設等へのポテンシャル調査を行い、再生可能エネルギーの最大限の導入促進を図ります。

1 事業概要

市役所庁舎、小中学校、公民館などの公共施設等への太陽光発電設備等未設置箇所における発電量調査や日射量調査、屋根・土地形状等の把握など、再生可能エネルギー導入に向けた調査を実施します。

2 調査業務内容

- ①施設等の太陽光発電設備等導入における情報収集・整理（50施設予定）
- ②設計図書等による導入可能性の判断
- ③現地調査
- ④太陽光発電設備導入方針、報告書作成



北守谷公民館の太陽光パネル

【16】（仮称）守谷SAスマートIC整備事業 （市道整備改良事業）



【R5当初予算額 71,082千円】

区分	説明書
単独	P115

都市整備部 建設課

快適な道路ネットワークを実現します。

守谷サービスエリア周辺企業の物流の効率化や市内の渋滞軽減など、市内の交通の利便性が向上し、人の流れや物流に大きな効果が期待できます。

1 （仮称）守谷SAスマートIC整備事業

関係機関との調整を行い、道路設計、交差点設計を実施します。



守谷サービスエリア周辺状況

【17】新守谷駅周辺地区バリアフリー基本構想策定支援業務 (都市計画庶務事務)

【新規】



【R5当初予算額 9,295千円】

区分	説明書
単独	P104

都市整備部 都市計画課

誰も快適に暮らせる魅力あるまちを創ります。

新守谷駅周辺及び歩道橋等の周辺施設において、バリアフリー基本構想を策定し、高齢者、障がい者などすべての方の移動の円滑化や施設利用の利便性と安全性の向上を図ります。

1 バリアフリー基本構想策定業務

法に基づくバリアフリー基本構想を策定し、公共交通施設（新守谷駅）や駅周辺施設（駅前歩道橋、きずな橋等）などのバリアフリー化と心のバリアフリーの促進策を位置付けます。



新守谷駅

[18] 総合公園新設事業



【R5当初予算額 242,851千円】

区分 説明書
単独 P108

都市整備部 都市計画課

市民のスポーツの推進と交流人口の増加による市の活性化を図ります。

ヤクルト2軍施設を含んだ総合公園を整備し、市民のレクリエーションやスポーツを楽しむ環境を創出することで、市民の健康増進を図るとともに、市の活性化と認知度アップを目指します。

1 総合公園新設事業

公園の都市計画決定や事業認可取得の手続を進めます。
また、施設の基本設計及び実施設計を実施するとともに、整備予定区域の用地測量を行います。



[19] 西口大柏線整備事業



【R5当初予算額 45,412千円】

区分	説明書
補助	P121

都市整備部 建設課

安全で快適な道路ネットワークを実現します。

守谷駅と市役所周辺を結ぶ都市計画道路として決定されたこの路線は、守谷駅周辺へのアクセス向上及び渋滞緩和を図り、守谷駅周辺における円滑な交通の確保及び通学路の安全を確保し、人の流れや物流にも大きな効果が期待できます。

1 西口大柏線整備事業

道路詳細設計、地盤調査、地盤解析、用地測量、路線測量を行います。



守谷駅へ向かう狭い現道の渋滞

[20] 新守谷駅周辺土地区画整理事業



【R5当初予算額 270,278千円】

区分 説明書
補助 P109

都市整備部 都市計画課

土地区画整理事業による職住近接の新たなまちづくりを推進します。

新守谷駅周辺土地区画整理事業の施行により、公共施設を整備し、生活サービス施設や企業立地による土地利用を進めることで、新たな市街地の付加価値を高め市の魅力向上を図ります。

1 新守谷駅周辺土地区画整理事業

土地区画整理組合に対し、新守谷駅へのアクセス道路や区域内の電線類の地中化、雨水幹線等の公共施設の整備費用を負担し、事業の円滑な推進を支援します。

